

平成 30 年 12 月

各 位

全日本リコーダー教育研究会  
会 長 牧 野 光 洋

# 第 40 回 全日本リコーダーコンテスト 参 加 要 項



期 日	平成 31 年 3 月 30 日 (土)
会 場	東京 江戸川区総合文化センター (JR 総武線「新小岩駅」南口より徒歩 15 分)
主 催	全日本リコーダー教育研究会
主 管	東京リコーダー教育研究会
後 援	文化庁
(申請中含む)	全日本音楽教育研究会 東京都教育委員会 江戸川区

## I 目的

このコンテストは、演奏および鑑賞をとおして、参加団体の親睦とリコーダーに関する研究活動を盛んにし、その普及と向上発展に役立てることを目的とします。

## II 日時・会場

平成 31 年 3 月 30 日（土） 東京 江戸川区総合文化センター 大ホール・小ホール

（〒132-0021 東京都江戸川区中央 4-14-1 TEL：03-3652-1111）

開場：午前 9 時 50 分 開演：午前 10 時 15 分 終了：午後 8 時頃（予定）

## III 参加規定

### 1 参加部門

- ① 小学生の部 ② 中学生の部 ③ 高校生の部 ④ 大学生の部 ⑤ 一般の部

### 2 編成区分

- ① 独奏（伴奏を付けても可。伴奏は指導者でも可）  
② 重奏（ア、二重奏 イ、三重奏 ウ、四重奏 エ、五重奏以上）  
③ 合奏（同一パートを 2 名以上で吹く場合はこの区分になります）

※リコーダーを中心とした編成を原則とします。

※合奏以外は、指揮者をおくことはできません。

※同一人物が①～③の同じ編成区分で重複して出場することはできません。

例：Aさんが、二重奏と四重奏に出場＝不可

例：Aさんが、小学校合奏と一般合奏に出場＝不可（団体名が異なっても不可）

※編成区分等がわからない場合は、必ずお問い合わせください。

### 3 出場資格

(1) 全日本リコーダー教育研究会の会員が主催するコンテスト大会等において推薦を受け、出場資格を得た個人または団体（海外からの出場も同様です）

(2) 全日本リコーダー教育研究会の個人会員及び団体会員（申込時に加入していただきます）

(3) 各部門の参加資格は次のとおりとします。

- ① 小学生の部…構成メンバーのすべてが小学生であること。  
② 中学生の部…構成メンバーのすべてが中学生であること。  
③ 高校生の部…構成メンバーのすべてが高校生であること。  
④ 大学生の部…構成メンバーのすべてが大学生であること。  
⑤ 一般の部……構成メンバーは、当該団体の団員であること。職業演奏家でないこと。

※同一経営の学園内の小・中・高校生の場合は、最年長学年の部門への参加は可とします。

例：小中一貫校で、小学生と中学生と一緒に参加する場合＝中学生の部への出場は可

※児童・生徒・学生以外が一人でも参加している場合は、一般の部となります。

例：教員が指揮・伴奏以外で演奏に加わる場合（打楽器など）＝一般の部

※学校名参加の場合は学校長・学園長の同意書が必要です。（①～④の部門に、個人名や「○○アンサンブル」などの名前で参加する場合は不要です。）

※複数校での参加も可。ただし上記①～④に準じます。

#### 4 出場制限

- (1) 同一団体名で参加できるチーム数は、3チーム以内とします。
- (2) 同一人物の同一編成区分での重複出場は不可とします。(上記Ⅲ2の※参照)
- (3) 出場資格を満たしていない個人および団体は出場できません。(上記Ⅲ3参照)
- (4) 地区大会参加者(地区大会プログラム掲載者)以上の増員、変更等は認めない。  
(各地区予選のプログラムは、地区事務局より提出されています。)

#### 5 演奏曲

- (1) 演奏曲は一曲とします。ただし組曲や数楽章で構成されている曲は、一曲と見なします。
- (2) 編曲等された場合、著作権等の許諾を得ないまま演奏はできません。  
※作曲家が異なる曲を2曲以上演奏することは、時間内でもできません。  
※編曲等をされた場合は、必ず作曲家または出版社に許諾を得てください。  
※申し込み時、組曲及び楽章がある曲については、どの箇所を演奏するかを明記願います。

#### 6 演奏時間

- 6分以内。時間超過は審査対象から外し「失格」とします。(全部門・全編成区分共通)  
※演奏時間=曲の初音が鳴ってから演奏終了まで。曲間も含みます。

#### 7 賞について

- ① 金賞・銀賞・銅賞…全団体に、審査の結果いずれかを贈ります。
- ② 指導者賞…各団体の指導者に贈ります。複数団体を指導されている方に対しては、原則として最年少部門の人数の多い団体名で贈ります。  
※指導者賞の授与について、1プログラムで複数名の申請はできません。
- ③ 花村賞…金賞受賞団体の中から、各部門内で特に優れた団体に贈ります。
- ④ 徳山賞…初出場の団体に贈ります。(統廃合等で校名等が変更した場合も初出場とします。)
- ⑤ 5年連続出場賞…5年連続して本大会に出場(重奏・合奏など編成区分問わず)された団体に、「継続は力なり」という努力を讃えて贈ります。なお、一度この賞を受賞したらカウントはリセットされ、次回は1年目となります。
- ⑥ 3年連続金賞…3年連続して金賞を受賞(重奏・合奏など編成区分問わず)された団体に、毎年一定の音楽レベルを維持された努力および指導を讃えて贈ります。なお、一度この賞を受賞したらカウントはリセットされ、次回は1年目となります。
- ⑦ 審査員特別賞…出場団体の指導者が「作曲した楽曲」または「編曲した楽曲」のうち、教育的に優れていると認められる楽曲に贈ります。(授与数に制限はありません。)

※②～⑦は特別賞であり、該当者・該当団体・対象曲がない場合は該当なしとします。

※①～⑥は出場者および指導者に対して本研究会から贈られる賞ですが、⑦は楽曲に対して審査員の推薦により当該年の審査委員長名で贈られる賞です。

※⑦について、出場団体の指導者が作曲または編曲した楽曲を演奏する場合は、あらかじめ譜面を郵送にて提出してください。

## 8 出場に必要な費用

(1) 参加費（全部門共通で、1ステージごとに必要です。合奏は人数により金額が異なります。）

- ① 独奏 …………… 8,000 円
- ② 重奏 …………… 15,000 円
- ③ 合奏（20名以下） …………… 25,000 円
- 合奏（21名以上 30名以下） …………… 35,000 円
- 合奏（31名以上） …………… 40,000 円

※指揮者は合奏人数に含みません。（指揮者が音を出して演奏に加わる場合は含みます。）

(2) 全日本リコーダー教育研究会年会費（1団体名ごとの登録となります。）

- 1 団体 …………… 3,000 円

※同一団体名で複数出場する場合は、まとめて3,000円です。

(3) 楽器使用料（楽器を借用する団体のみ必要です。）

- 電子チェンバロ（ローランド C50） …………… 3,500 円
- グランドピアノ（ヤマハ） …………… 6,000 円

(4) 著作権使用料（著作権の消滅していない楽曲を演奏する団体は必要です。）

参加申込書の楽曲情報に基づいて、当研究会から日本音楽著作権協会（JASRAC）に申請し、著作権使用料を算出してもらいます。算出まで時間がかかるため、当日精算となります。

※1曲ごとに徴収します。1ステージで複数の曲を演奏される場合は曲数分となります。

※同じ曲でも、大ホール・小ホールの違いや出版社の違いによって料金が異なる場合があります。

※著作権の取り扱いに関しては、あとの注意事項をよくお読みください。

## 9 コンテスト会場への入場料・出演者証

入場券……1名 1,000 円（小学生未満は無料。当日販売のみです。）

※入場券の事前販売、割引販売はありません。

出演者証……出演者は入場券の代わりとなる「出演者証」で入場します。

※各出場団体には、引率者1名分も送付いたします。

※実行委員には、入場券の代わりとなる「実行委員証」（氏名入り）を送付いたします。

## 10 パンフレット代金

予約販売 1部 600 円（参加申込時限定）／当日販売 1部 700 円

※当日販売数は200部限定とします。できる限り予約をしてください。

## 11 参加申し込み方法

下記の(1) (2) (3)を、すべて申込締切日までに行ってください。

締切日 平成 31 年 2 月 12 日 (火)
--------------------------

### (1) インターネットを通じての申し込み (24 時まで)

1 ステージごとに、全日本リコーダー教育研究会 HP の申込フォームに必要事項を記入し、送信完了してください。

※申込フォームにアクセスするためには、パスワードが必要です。本大会への推薦を受けた団体には、各予選大会事務局よりパスワードが通知されます。

※原則として、送信後は申込内容の変更はできません。最後の内容確認画面をしっかりとチェックしたうえで、送信完了ボタンを押してください。(完了ボタンを押すまで送信されません。)

※申込フォームは締切日の 24 時に閉鎖します。それまでに必ず送信完了してください。

### (2) 必要書類等の郵送 (当日消印有効)

次の①～⑥の書類をそろえて、下記の宛先へ郵送してください。

①連絡用の角 2 封筒…表面に、郵便番号、住所 (都道府県名から)、団体名、申込者氏名を記入し、250 円切手を貼ってください。

※封筒下部に学校名等が印刷されていてもそのままでは届きません。必ず宛名欄に記載してください。

※同一の宛先の場合は、まとめてかまいません。その場合は団体名を併記してください。

②使用する楽譜の出版社名、作曲者名、編曲者名がわかるページのコピー (A4 サイズ)

③参加費等の振り込み控えのコピー…添付用紙を HP からダウンロードし、貼付してください。

④学校長・学園長・学部長の出場同意書…HP からダウンロードし、記入・押印してください。

※学校名で出場する団体のみ必要です。個人名や独自の団体名で出場する場合は不要です。

※複数校で合同出場する場合は、すべての学校の出場同意書が必要です。

⑤編曲許諾書のコピー…出場団体で編曲して演奏する場合、作曲者の許諾が必要です。許諾書の書式は問いません。作曲者が編曲・演奏を認める旨がわかれば結構です。

※編曲については、後述の「14 著作権についての注意事項」をお読みください。

⑥当日演奏する楽譜のスコア…出場団体の指導者が作曲・編曲した楽曲を演奏する場合は、審査員特別賞の対象となりますので、当日演奏する楽譜 (スコアのみ・A4 版) を提出してください。楽譜は表彰式後に返却いたします。

郵送先 〒167-0021 東京都杉並区井草 1-17-2 牧野光洋
------------------------------------

### (3) 参加費等の振り込み

出場に必要な費用 (上記Ⅲ 8 参照) を、下記の口座へお振り込みください。

銀行名：三井住友銀行 下井草支店 普通預金 店番号 626 口座番号：6380551 口座名義：全日本リコーダー教育研究会
---

※確認時の便宜のため、振込名義=団体名にしてください。

## 12 実行委員について

実行委員とは、当日の大会運営をお手伝いいただくスタッフです。全出場団体から、申込1件につき1名、登録・従事していただきます。

(1) 登録人数…申込1件につき1名、申込フォームの記入欄に氏名を記入してください。

例：同一団体で重奏と合奏に出場する場合＝それぞれ1名ずつの登録が必要。

(2) 従事時間…午前担当＝8時45分～13時／午後担当＝13時～表彰式（予定）

各団体の出演時間が午前＝実行委員は午後担当、出演時間が午後＝午前担当となります。出演順の確定後に従事時間を指定し、ご連絡いたします。

(3) 従事内容…ステージ係やチューニング係、受付係など、本会で割り振りをいたします。各係に専任の運営委員がおり、指示が出ますので、中学生以上でしたら問題ありません。係分担も従事時間と同時に決定いたします。

※実行委員は、全団体に出場条件として登録を義務付けています。部門、都道府県、交通機関、引率関係等の考慮及び外国からの出場も、例外なく従事していただきます。

※実行委員は、出演者でも引率者でも保護者でもかまいません。

（1団体1名ではなく、申し込みのプログラムにつき1名です。3件出場の場合は3名です。）

※実行委員には、氏名入りの「実行委員証」を送付いたします。申込後の変更はできません。

※実行委員に登録された方は、指定された時間に集合し、終了時間まで従事していただきます。例外は認められません。公平を期すため、また大会の円滑な運営のため、どうかご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

## 13 その他

(1) 申込み後の申込み内容の変更や、現金による費用支払い（著作権、当日プログラム購入は除く）は受け付けません。

(2) 納入された参加費は、いかなる場合にも返金いたしません。

(3) 宿泊・交通費その他、コンテストに要する費用は出場団体の負担とします。

(4) 不慮の事故等の責任は参加責任者が負うものとします。

(5) 参加者の鑑賞態度や生活指導等は、団体責任者が責任をもって行ってください。

(6) 申込み受付後、出演要項、タイムテーブル、領収書、出演者証、実行委員証、ステージ表および諸注意等を郵送します。よくお読みいただき、ご不明な点があればお問い合わせください。

(7) 当日の昼食等の業者斡旋はいたしません。会場内の飲食店に申込み場合は、団体名でお願いします。また、各団体のゴミ等は必ずもち帰ってください。

(8) 表彰式は必ず出席してください（各団体1名・出演者以外も可）。賞状の郵送はいたしません。

(9) 会場にはバスや大型車の駐車場はありません。会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

(10) 練習場所確保のための、旅行業者等による近隣学校への依頼はご遠慮ください。

(11) zen.rikoken@gmail.comからのメールを受信可能にしておいてください。

(12) 全日本リコーダーコンテストの記念CD・DVDが柵フォンテックにより制作されます。録音・録画を承認される団体は、申込フォームにチェックを入れてください。チェックなしの場合は、自団体の記録も残りませんのでご注意ください。また収録に関してはあとの14(1)※もご確認ください。

## 14 著作権についての注意事項

作曲者の死後 50 年を経っていない大半の作品には著作権が存在します。作曲者の中には 70 年の枠を設けているものもあります。大会当日の演奏に関する著作権使用料は JASRAC の管理ですが、編曲に関しては、著作権の所有者（作曲者やその親族、出版社など）が権利を有しています。

### (1) 著作権の存在している曲を、編曲して演奏する場合

① 出場申込み前に、著作権の所有者に編曲・演奏許諾の申請をし、許諾を得てください（まずは出版社に連絡してみてください）。

② 許諾書のコピーを他の必要書類とともに郵送してください。許諾書の書式は問いません。

※市販の楽譜に記譜された音・音域を変えて演奏することは編曲となります。

例：S と T を重ねる。B のパートに CB を重ねる。←合奏部門団体は要注意

例：リコーダー以外の楽器のために作曲された楽曲（弦楽、金管、合唱など）を演奏する。

※編曲を認めない作曲者もいらっしゃいます。許諾がないと当日演奏できない場合もあります。

※許諾がされていても、「演奏はコンテスト当日に限定する」などの制限がある場合、大会後に販売される CD および DVD への収録はできません。ご了承ください。

※編曲・演奏許諾に関して生じた問題は出場団体の責任で処理していただきます。

### (2) 申込フォームへの楽曲情報の記入について

JASRAC への申請に必要な情報です。外国曲の場合は、必ず題名と作曲者名・編曲者名を原語で記入してください。楽譜に記載がない場合は調べて記入してください。（無記入の場合は申込みを受理しません。）楽章が分かれている曲は、どの楽章を演奏するかも記入してください。

**出演順・出演時間等に関するご要望にお応えすることはできません。ご了承ください。**

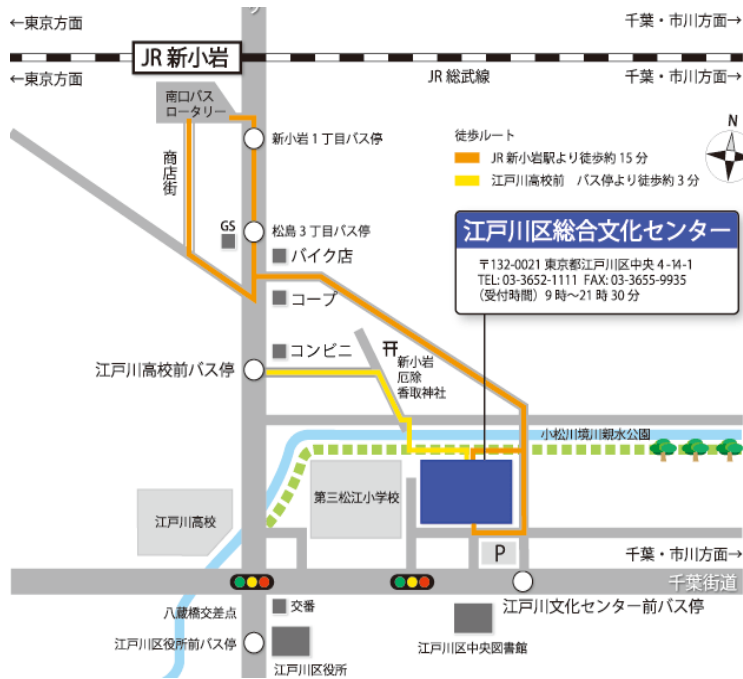
大・小ホールとも、プログラム 1 番は 10:00 前後にチューニングが始まります。

最終プログラムは 18:30 前後に演奏が始まります。

出演順決定は、2 月 18 日前後の予定です。

決定次第、HP にタイムテーブルを掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

## 15 会場へのアクセス



### ◆徒歩の場合

JR 新小岩駅南口を出ます。  
 駅を背にして、バスロータリーを左に回り、大通り(平和橋通り)を南に直進(約10分)します。  
 しばらく行くと、道の左側にバイク店とコープみらいが見えてきます。  
 その間の道(コープみらいの裏の道)を進みます。  
 そのまま道なりに500mほど進みます。親水公園にかかる小さな橋(東香取橋)をわたって右に曲がると文化センターの北側玄関です。

### ◆タクシーの場合

JR 新小岩駅南口から5分です。

### ◆バスの場合



【都営バス】・3番のりば 新小21 西葛西駅前行き  
 ・4番のりば 新小22 葛西駅前行き



【都営バス】・錦27系統 両国駅前行き  
 【京成タウンバス】・小74系統 小松川警察署前行き



【都営バス】・新小21系統 新小岩駅前行き



【都営バス】・新小22系統 新小岩駅前行き

連絡先 全日本リコーダー教育研究会  
 〒179-0072 東京都練馬区光が丘3-6-1  
 東京都練馬区立光が丘夏の雲小学校内 牧野光洋  
 HP : <http://www.zenrikoken.com/>  
 Mail : [zen.rikoken@gmail.com](mailto:zen.rikoken@gmail.com)  
 連絡及びお問い合わせはメールで願います。